

令和4年度の主な重点事業の紹介

①豊かなふるさと実現事業

事業名	事業内容
新規 仮)エコノミックガーデニング事業	地域経済活性化のため、地元中小企業のためのビジネス環境を整備する。4年度は、事業構築のための実態調査及び産学官金などによる検討会を実施。
新規 たむらの桜88撰周遊事業(仮称)	3年度に候補となる桜を募集し、4年度選定、看板整備、周遊パンフレットの作成を行い、5年度から周遊観光を企画する。4年度は、桜88撰総選挙、看板等の整備、周遊パンフレット作製。
新規 ムシムシランド施設リノベーション事業	集客の増や、管理経費の縮減を図るため、カプトムシドームと昆虫館を、スカイパレスときわの隣接地に移転新設し、スカイパレスときわと一体的な施設として運営することで、施設の利便性と魅力向上を図る。
新規 災害対応等防災倉庫整備事業	災害から市民の安心・安全を確保し、指定避難場所の設置運営を迅速に行うため、防災備蓄倉庫を整備。
新規 自主防災組織育成事業	地域の自主防災。組織を育成支援をするため、必要な資機材を配置し、地域防災の強化を図る。自主防災組織育成支援、防災備蓄品配置。
新規 消防団員装備品拡充事業	火災や大規模災害に備え、消防団員の安全確保のため、装備品を計画的に拡充する。

②地域創生事業

事業名	事業内容
新規 たむら「恋婚」実行委員会負担金	田村市、三春町、小野町で広域的に出会いの場を創出する。
地域ブランディング事業	観光誘客のためのプロモーション
子育て世代定住化促進事業	転入子育て世代に対し、新築住宅の購入及び、空き家改修の一部を助成する。
地域振興型地域おこし協力隊業務委託	移住、二地域居住や空き家活用対策、プロモーション活動について外部人材を活用し、地域の活性化に取り組む。10人予定
商店街にぎわい事業	空き店舗を、その他商店街の魅力向上に寄与する施設として活用し、創業するための経費を補助。
子育て応援券給付事業	子育て世帯の経済的負担の軽減及び出産の奨励並びに市勢の活性化と促進を目的に応援券を支給。

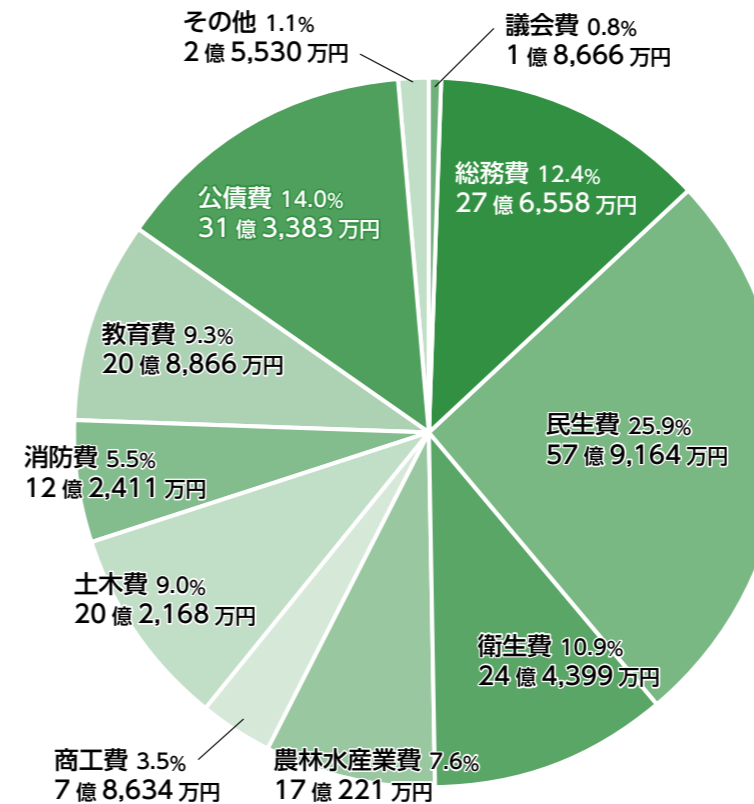
③新生活創造事業

事業名	事業内容
新規 避難所運営感染症対策事業	災害発生時に開設する避難所において、避難者の密集、密接を防ぎ、感染のまん延を防止するための資機材を整備。
新規 公立保育所・幼稚園 ICT 化推進事業	公立保育所及び幼稚園に対し総合保育支援システムの活用し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、児童の保育情報をアプリを通じて提供するとともに、保育の質を高め、業務の省略化を図る。
新規 サツマイモ等生産支援事業	米や葉たばこ作付から高付加価値が見込めるサツマイモ作付への転換を促進するため、サツマイモの生産振興に必要不可欠となる機械を導入し、安定的な生産を図る。
新規 総合通販支援事業(オンラインショップ開設)	市特産品を販売する事業者を支援するため、オンラインショップを開設し、全国へPRと販売の促進を図る。
新規 消費喚起事業(プレミアム付デジタル商品券)	地域経済の回復と事業者のキャッシュレス化を推進するため、プレミアム付デジタル商品券を発行する。 ・購入型…購入金額に対し、30%のプレミアム分を付与(上限あり) ・付与型…マイナンバーカードを持っている市民に4,000円分のポイントを付与(申込制)
ツアー旅行商品造成報奨金交付事業	首都圏からダイヤモンドルート上の経由地として「あぶくま洞」など本市観光施設に立ち寄ってもらい、観光業の需要喚起と地域経済の活性化を目的に、ツアー旅行商品造成報奨金を交付。

④復旧・復興事業

事業名	事業内容
新規 移住定住者住居サポート事業	移住希望者が移住前に市の生活を体験できるチャレンジハウスの設置、空き家バンクの充実を図る実態調査、販売活動ができるチャレンジショップ等の整備・サポートを行う。
新規 移住者の多様なニーズに対応する就労先創出事業	産業の担い手となる就労者の募集支援、企業の課題解決や事業拡大、雇用創出に繋がる企業支援を行う。
新規 移住者による創業起業支援事業	移住して創業起業を検討している方を対象に、必要な知識の習得やビジネスプランの支援を行うとともに、市の課題に対してビジネスコンテストを開催し、その実装に向けての支援を行う。
新規 農産物を活用した6次化の創出事業	本市の農産物を活かした食品の販売を行うため、キッチンカーを導入し、市内農家の新たな販路開拓や農産物のブランドイメージの向上、農家と新たな事業の担い手とのマッチングによる6次化を推進する。
新規 広葉樹林再生事業	シイタケ原木の原材料となる広葉樹などについて、間伐、路網の整備などを実施し、広葉樹林再生に向けた森林の整備を実施。
ふくしま森林再生事業	維持管理が困難な森林について、間伐、路網の整備並びに放射性物質対策を実施し、荒廃している森林の整備を実施。

一般会計の歳出予算



行政サービス経費

1人あたり
64万5,645円
1世帯あたり
175万2,190円

市税負担

1人あたり
10万9,082円
1世帯あたり
29万6,032円

●特別会計予算

会計名	予算額(万円)	増減率
国民健康保険	38億4,070万円	4.6%
介護保険	47億4,300万円	△4.0%
後期高齢者医療	4億5,710万円	7.1%
滝根町観光事業	4億9,970万円	△17.7%
診療所事業	1億9,250万円	△3.8%
計	97億3,300万円	△1.2%

●企業会計予算

事業名	会計名	予算額(万円)		増減率
		収入	支出	
水道事業	収益的	6億5,300万円	△0.8%	
	資本的	2億2,766万円	85.4%	
公共下水道事業	収益的	4億6,447万円	24.6%	
	資本的	5億8,820万円	1.3%	
病院事業	収益的	6億608万円	0.7%	
	資本的	3億1,466万円	0.8%	
病院事業	収益的	5億143万円	2.5%	
	資本的	1億1,310万円	0.1%	
計	資本的	342万円	△96.7%	

用語の解説

一般会計

- 一般会計
福祉や教育、土木など市の行政運営のうち、一般的な事業の経費を経理する会計
- 特別会計
特定の事業を行うために、特定の歳入・歳出を一般会計と区分して経理する会計

歳入

- 自主財源
市が自主的に収入できるお金
- 依存財源
国や県から交付されるお金
- 繰入金
市の預金などから移動されるお金
- 地方交付税
市の財政力に応じて国から交付されるお金
- 市債
市の事業や国の施策により発行した借入金
- 国庫・県支出金
特定の目的のために国や県から交付されるお金

歳出

- 議会費
議会運営のための経費
- 総務費
行政全般の事務に使われる経費
- 民生費
福祉などに使われる経費
- 衛生費
保健や環境衛生に使われる経費
- 農林水産業費
農林業振興などに使われる経費
- 商工費
商工業や観光振興に使われる経費
- 土木費
道路やまちづくりなどに使われる経費
- 消防費
消防・防災などに使われる経費
- 教育費
学校・社会教育などに使われる経費
- 公債費
借金を返済していくために使われる経費

17 令和4年度当初予算の詳細は、市ホームページをご覧ください。

田村市 財政公表

検索

